

参加総人数 116 名 (学内 66 名・学外 50 名) アンケート総回答数 113 名

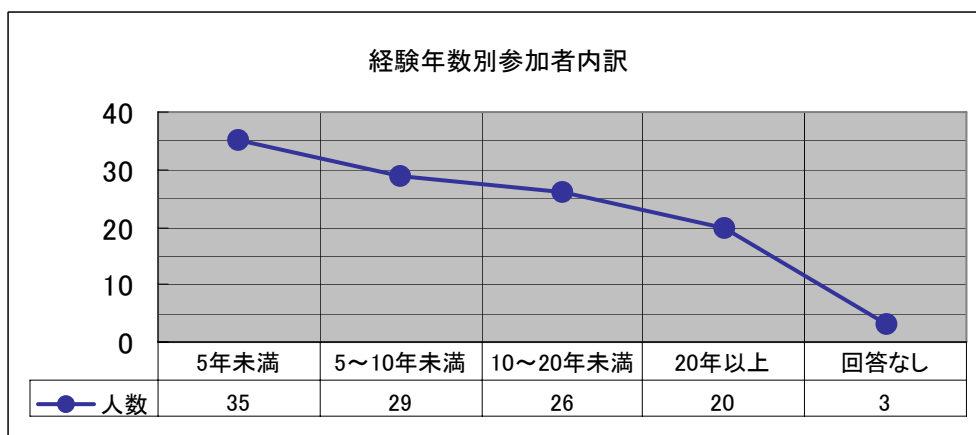
<あなた自身について>

所属の機関についてお尋ねします。

- A. 京都大学 65 名
- B. 京都大学以外 48 名
 - 1. 国立大学 8 名
 - 2. 公立大学 1 名
 - 3. 私立大学 38 名
 - 4. その他 1 名

図書系職員としての経験年数は何年ですか。

- 1. 【5 年未満】 35 名
- 2. 【5 年～10 年未満】 29 名
- 3. 【10 年～20 年未満】 26 名
- 4. 【20 年以上】 20 名
- 5. 回答なし 3 名



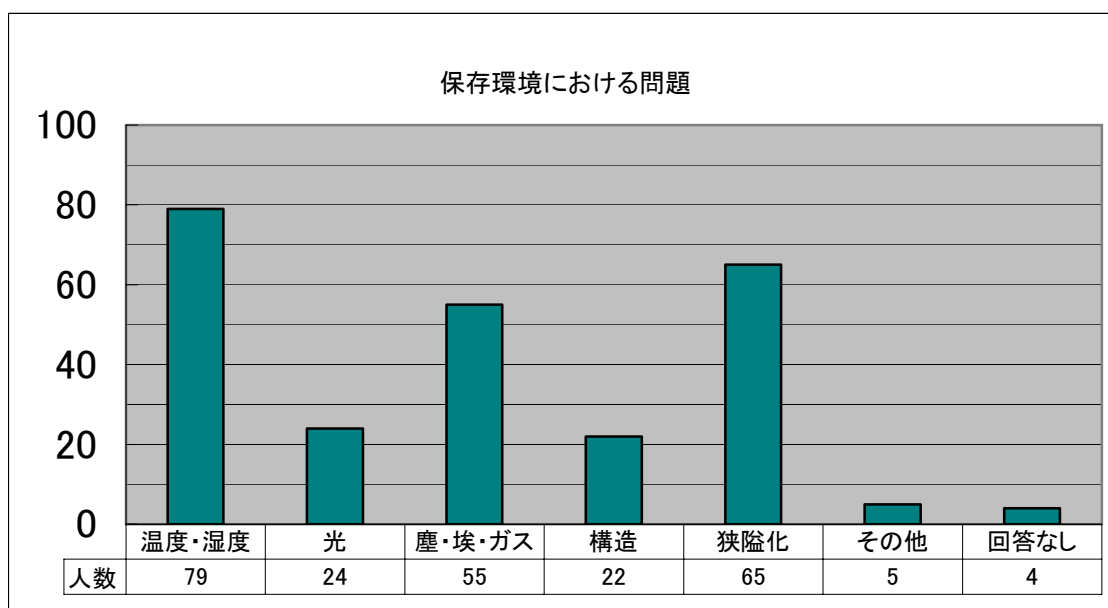
現在おもに從事している業務を、以下からひとつだけご回答ください。

- 1. 受入業務 16 名
- 2. 目録業務 18 名
- 3. サービス業務 38 名
- 4. 全般・その他 40 名
- 5. 回答なし 1 名

<あなたの職場の資料保存環境整備と資料保存対策について>

あなたの職場の資料保存環境において、何が問題となっていますか。(複数選択可)

- | | |
|------------------|------|
| 1. 温度・湿度 | 79 名 |
| 2. 蛍光灯の紫外線・太陽光 | 24 名 |
| 3. 埃・塵・ガス | 55 名 |
| 4. 構造（水没・火災の危険等） | 22 名 |
| 5. 狭隘化 | 65 名 |
| 6. その他 | 5 名 |
| 7. 回答なし | 4 名 |

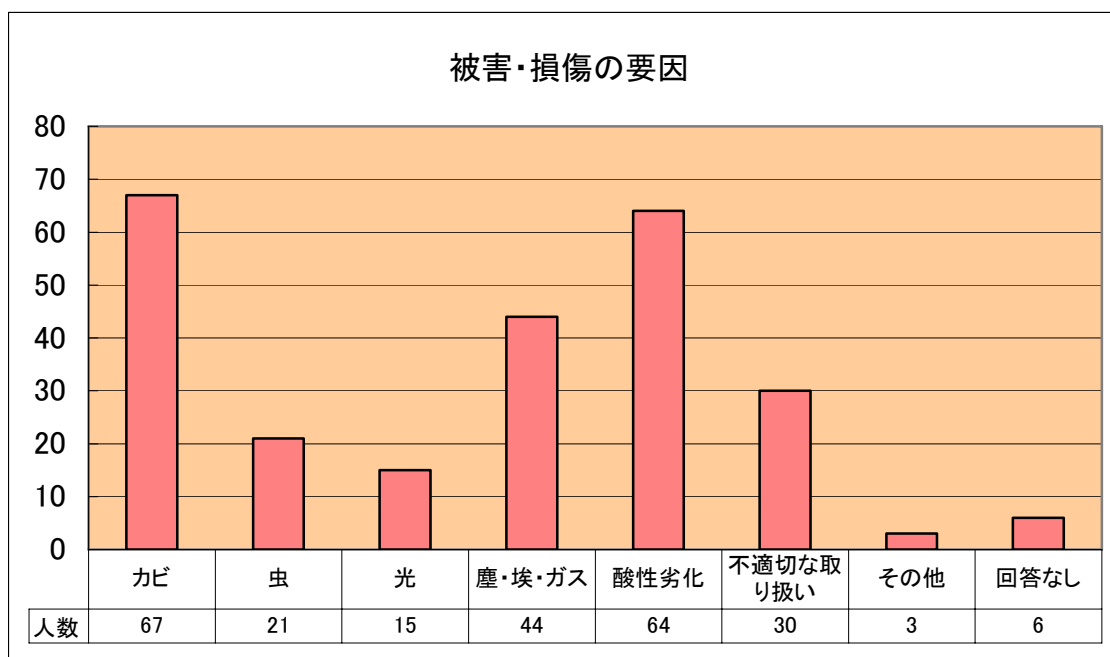


6. その他 の意見

- ・ 全館空調同一条件で、マイクロフィルム類長期保存の適正環境である冷温 15℃・湿度 40～50%保持が困難。
- ・ 空調。空気の流れがかなり悪い。

保存資料の被害・損傷の要因として、何が目立ちますか。(複数選択可)

- | | |
|--------------------|------|
| 1. カビ | 67 名 |
| 2. 虫 | 21 名 |
| 3. 光 | 15 名 |
| 4. 埃・塵・ガス | 44 名 |
| 5. 酸性劣化 | 64 名 |
| 6. 複写・利用時の不適切な取り扱い | 30 名 |
| 7. その他 | 3 名 |
| 8. 回答なし | 6 名 |



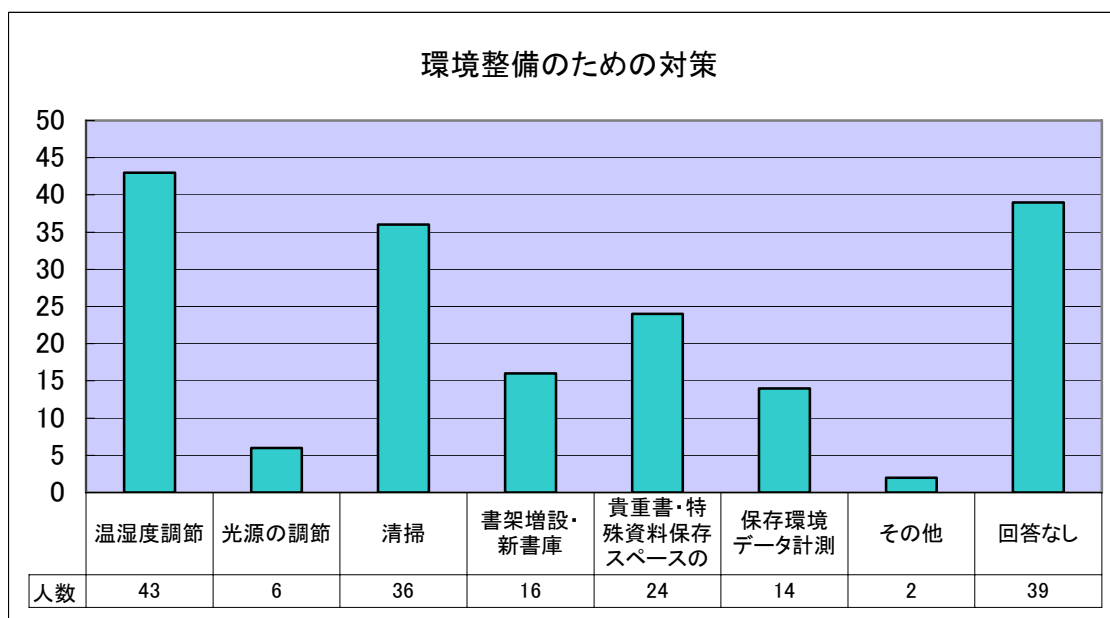
6. その他 の意見

- ・ のど等が弱った時に予防的処置をとらないことによる資料の崩壊と安易な補修（セロテープ・ガムテープ）によるもの。元々の図書の簡易なとじや装丁によるもの。
- ・ 資料の修理に関する知識の不足。
- ・ カビまではいかないのですが湿気が多い。
- ・ マイクロフィルムの劣化。
- ・ ゼロックスコピーの光と熱が与える資料への影響。

資料保存環境整備のために現在行っている、あるいは予定・計画としての対策はありますか。

(複数選択可)

- | | |
|--------------------|------|
| 1. 温湿度調節 | 43 名 |
| 2. 光源の調節 | 6 名 |
| 3. 清掃 | 36 名 |
| 4. 書架増設・新書庫 | 16 名 |
| 5. 貴重書・特殊資料スペースの確保 | 24 名 |
| 6. 保存環境データ計測 | 14 名 |
| 7. その他 | 2 名 |
| 8. 回答なし | 39 名 |



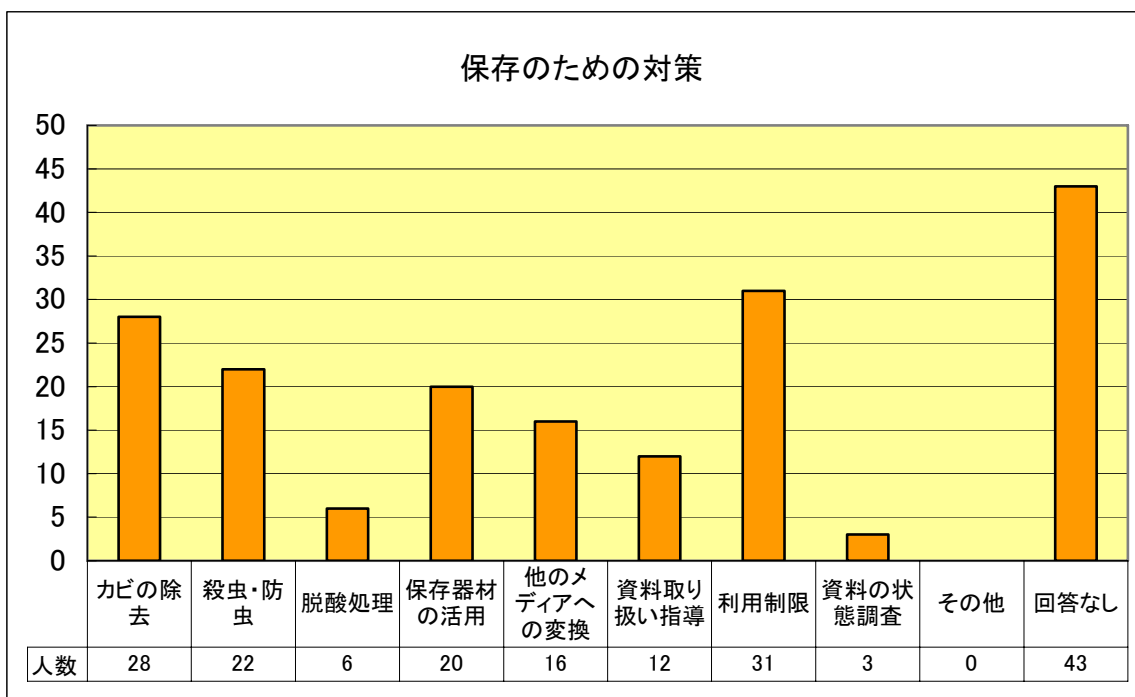
7. その他 の意見

- ・ 空気清浄機の導入。

資料の保存のために現在行っている、あるいは計画としての対策はありますか（修理は除く）。

（複数選択可）

1. カビの除去	28 名
2. 殺虫・防虫	22 名
3. 脱酸処理	6 名
4. 保存器材の活用	20 名
5. 他のメディアへの変換	16 名
6. 資料取り扱い指導（対利用者・図書館員）	11 名
7. 利用制限	31 名
8. 資料の状態調査（保存カルテの作成など）	3 名
9. その他	0 名
10. 回答なし	43 名



<本日の講演会について>

本日の講演会の理解度は如何でしたか。

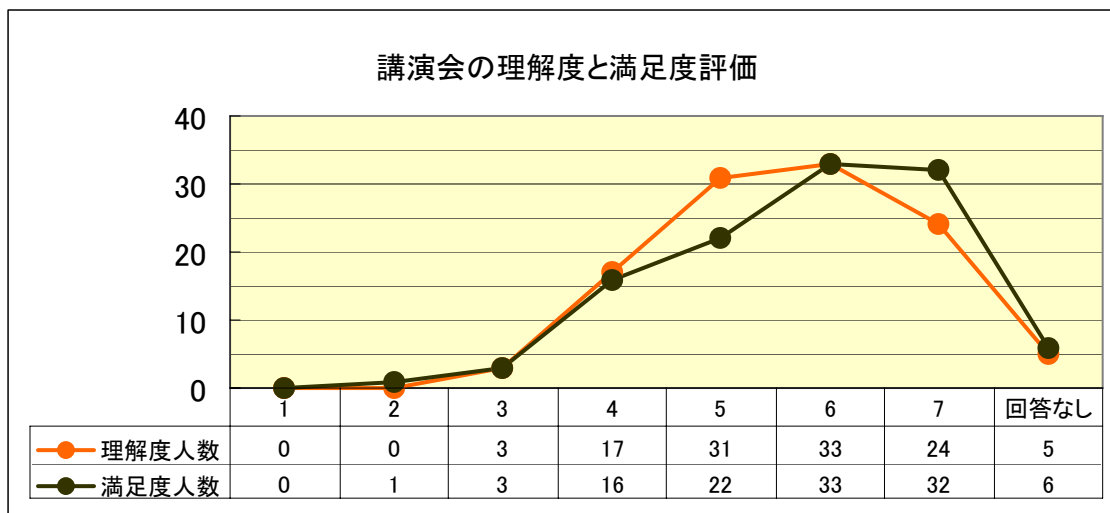
理解度 ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ 高	1	0名
	2	0名
	3	3名
	4	17名
	5	31名
	6	33名
	7	24名
回答なし		5名

【理解度平均値】 5.5

本日の講演会の満足度は如何でしたか。

満足度 ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ 高	1	0名
	2	1名
	3	3名
	4	16名
	5	22名
	6	33名
	7	32名
回答なし		6名

【満足度平均値】 5.7



本日の講演会の内容についてご意見・ご感想があればご自由にお書き下さい。

- ・ カビの問題にはすごく悩まされています。もう少しカビが発生した際の図書資料の具体的な処理の方法が聞ければよかったかなと思いました。
- ・ 様々な観点からの保存についての御話を伺うことが出来大変参考になりました。本日はありがとうございました。
- ・ リアルなデータ分析による解説で、分かりやすい資料の保存管理の方法が理解出来た。通常の図書館業務では知り得ない科学的な分析だったので、今後意識的に勉強したいと思います。
- ・ 非常に参考になりました。
- ・ 初めて講演会に参加しましたが、用語等、専門的な言葉があり、意味の分からないものがあり、後で勉強しようと思いました。
- ・ たいへんに有益でした。先生ありがとうございました。
- ・ あまり何も知らない状態だったので大変勉強になりました。
- ・ 本日はありがとうございました。
- ・ 貴重書全般の責任者をしており、今日のお話は大変勉強になりました。
- ・ 内容的には満足ですが、もう少し限定的な内容について掘り下げた話をきければ、なおよかったと思います。
- ・ 今まで知らなかった保存の知識を得ることができ、有意義なお話でした。
- ・ 保存するために必要な環境に対する理解を深めることができた。
- ・ 民博の資料保存の為の分析或いは人かい戦術は進んでいると思いました。ある種の虫がカビの発生と結びつくとは！すごいです。
- ・ 具体的な問題を細かく説明していただいて大変参考になりました。
- ・ 質問に対して明確・適確な回答で非常に良かった。
- ・ 酸性劣化した資料、カビの資料に対して温度・湿度が非常に大切だという事がわかり、利用者の多い時やすくない時の部屋の空調調節をよく考えたいと思います。
- ・ 空調に頼ってはいけないことなど気づかされた。空気の流れなど、人的配慮が必要なことも理解できてお話をうかがえて良かったと思う。
- ・ 本日はありがとうございました。
- ・ これからの参考にしたいと思います。具体的で貴重なお話が聞けて嬉しいです。
- ・ カビについては、図書館資料に特化した話をもっと聞かせていただきたかった。脱酸性化処理の事例は興味深かった。
- ・ 参考になりました。ありがとうございました。
- ・ ところどころわからない用語があった。タングステン灯やダイクロイックミラーなど。劣化処理の各国の方法の簡単な説明がレジユメに欲しかったです。内容的には、民博の非常に具体的な対策や予防が説明されていて、わかりやすかったです。
- ・ とても興味深かったです。ありがとうございました。

- ・ 資料のうち、写真がほとんど見えなかった。印刷時に工夫してほしかった。専門的すぎる話の部分があり、理解しづらいところがあった。(現場でもっと生かせる話を期待していたため残念であった)
- ・ それぞれ、もう少しずつ長くうかがいたかった。
- ・ 図書館歴が短く勉強不足のため、資料保存については無知と断言していいほどでしたが、今日の講習で概略から細かい対策までかなり詳しい知識を得ることができました。ありがとうございます。話がとても分かり易かったです。
- ・ 具体的で良かった。
- ・ 知らなければいけないのに後まわしにしていた内容で、本日参加できて良かったです。酸性紙を中和するのに、あれほど大がかりな処理が必要だとは思っていませんでした。
- ・ 整理された内容で非常に役に立ちました。ありがとうございます。
- ・ 第 6 収蔵庫についての対策と事例、データ等を用い詳しくご説明頂いた点が分かりやすかったです。
- ・ 園田先生のお話はとても具体的でわかりやすく聞かせていただきました。カビを発生させないよう努力したいと思います。ありがとうございます。
- ・ 私の居る図書室も資料の劣化、カビ等問題は多くあります。その問題を真剣に考えることがない状態です。積極的に考える全学的に解決するためのシステムが必要だと思いました。又、対策費も計上する必要があると思いました。
- ・ 今度は紙に焦点を絞ったお話をうかがえるとありがたいです。
- ・ 参考になった。
- ・ マイクロフィルムのジアゾベースの劣化問題が、ここ 10 数年以内に大きな問題になることが予想される。ペットベースとの配置室分け、酢酸臭のするフィルムの早急な隔離等、重要なテーマと思える。
- ・ データを取ることは大事だと思いました。
- ・ 有難うございました。私自身の知識不足があり理解が足りずに申し訳ありませんでした。勉強になりました。
- ・ 資料保存・劣化に関わる全般的なお話ありがとうございました。「カビの胞子を吸いこまないようにマスクが必要」というのには思わず納得しました。(書庫整理していると胸が苦しくなるので・・・)
- ・ より具体的な処置法の研修があれば希望する。
- ・ 長年ギモンに思っていたことなど判った講演でした。ありがとうございました。
- ・ 図書系職員ではないですが、資料保存の講演ということで参加させていただきました。
- ・ 「現在進行中の研究」の成果がでましたら、ぜひ講演をおききたいです。
- ・ 民博で行なわれている事例については、たいへん参考になりました。建物の構造などにより状況は様々ですが、現状を把握した上で記録をとりながら常に観察・管理していく必要があると感じました。

- ・ とても分かりやすい形でご説明いただけましたと思います。
- ・ 保存、予防対策の現状を知ることができ、興味深かった。現在所属館では基本的な管理・設備 etc.が整っていないので、根本的な改善が望まれると思う。又、カビの人体への影響を今後考えていきたい。
- ・ カビ対策の根本が、日常的な清掃にあることをあらためて認識しました。
- ・ 公演内容と実務にずれがあった。脱酸性化処理の詳細な方法は別に興味がなかった。(業者の仕事?)
- ・ 博物館、美術館、図書館 etc.共通の問題点がありますが、その対処法は場合によっては現実的には難しいと思いました。美術品等 1 点 1 点の処理と、大量図書の処理は違いもありますし、又、図書は、情報をおき替えるという選択もあるので。図書館は図書館なりの最善の工夫をどういったものかも、考えねばならないと思いました。
- ・ 後半(紙資料の強化)から理解しづらかった。
- ・ 部屋全体に対するアプローチではなく、部屋の中でも区域分けをして管理するという発想がありませんでしたので、大変勉強になりました。
- ・ 具体的な処理方法(特にカビ対策)を教示いただいてよかったと思います。
- ・ 園田先生の研究に基づく講演であって、たいへん説得力があり、かつわかりやすかった。現在の職場に対してますます危機感をもった。実態調査の必要を感じる。3 年間かかったが、環境を改善された例は心強い。自分の職場でもすぐにでも保存のために動かないと、とおもう。今回の講演会はまた開催して、きくことができなかつた方にもきいて頂きたい。とても有意義な講演でした。ありがとうございます。
- ・ 今後も継続的にこのようなデータを分析・勉強していきたいです。
- ・ データロガーを一度実験的に利用したことがあるが、今日のお話で再度恒常的にデータを取る必要性を感じた。博物館での具体的事例を知ることができ有益でありました。他方、図書館で実際どのように対応したらよいか、例えば脱酸処理などについて、多くの処理方法の中から、どれを選択すればいいのか、知りたいと思った。
- ・ 予算がなくても予防できる簡単な方法を教えてほしい。
- ・ 空気を滞留させないために扇風機や換気扇を使っています。どのくらいの風量(風の流れ)で空気が循環していればいいのでしょうか。線香で計る目安はありますか?
- ・ 最も簡単な資料の劣化の判断基準、ILL で運用する際の注意点を知りたい。主観的に判断しているので。
- ・ 脱酸処理等の処置を行なった場合、一度行なってからの持続性はどのくらいあるのでしょうか。

<その他>

今後希望する講演会・研修等、その他ご意見があればご自由にお書き下さい。

- ・ 貴学では学史資料の保存をされておられる文書館を設置しておられますので、是非、アーカイブズ資料と保存（公表）を含めての現状について講演会をご開催くださいますようお願いいたします。
- ・ また貴重書に対しての講演会をしてほしいです。
- ・ 後半の脱酸化処理に特化して講演していただく機会がまたほしい。
- ・ 脱酸性化しているところの見学とか。
- ・ 保存講習、本のなおし方等教えてほしい。
- ・ 著作権について。
- ・ リーダーシップを発揮できる、部下がついてくる上司をつくる研修。
- ・ 最新設備の図書館について。
- ・ シアゾベースのマイクロフィルムの劣化問題について。
- ・ 実務的な講演会（今日のような）はたいへん参考になります。今後も専門家の方の講演会を企画して下さい。
- ・ いつも感じているのですが、マイクの音量はもう少し大きく調整していただけないのでしょうか。